

VI 豊かな心と文化を育むまちづくり

◇生涯学習の推進

1. 生涯学習推進費



368万円 (生涯学習課)

生涯学習とその環境づくりを推進するため、生涯学習振興大会や各種講座を開催するほか、情報誌マナビボックスの発行などを行います。

また、市民大学講座も行います。

【財源】市税などの一般財源 368万円

【主な使いみち】

- ・講座チラシ、情報誌などの印刷製本費 164万円
- ・講座講師などの謝礼 68万円



生涯学習振興大会の様子

2. 産業文化祭支援事業

600万円 (生涯学習課)

市内各種団体の協賛・参加交流による心のふれあいや郷土の産業の発展とともに、教育・文化の向上のため、産業文化祭の支援を行います。

【財源】市税などの一般財源 600万円

【主な使いみち】

- ・産業文化祭交付金 600万円



産業文化祭の様子

3. 田舎ランド鴨内管理費

728万円 (生涯学習課)

子どもの自然体験やボランティア活動など生涯学習活動の拠点のひとつとして、田舎ランド鴨内の管理を行います。

【財源】市税などの一般財源 728万円

【主な使いみち】

- ・社会教育指導員報酬・用務員賃金 288万円
- ・光熱水費 105万円
- ・各種教室指導員謝礼 96万円



自然いっぱい！ 田舎ランド

4. 公民館管理運営事業

2億738万円 (生涯学習課)

地域の文化活動や体育活動などの拠点となるとともに、地域の連帯感を高める場として、15箇所の公民館施設などの管理運営を行います。

【財源】施設使用料など 109万円

市税などの一般財源 2億629万円

【主な使いみち】

- ・施設管理業務などの委託費 6,176万円
- ・燃料・光熱水費 4,149万円
- ・社会教育指導員などの報酬 2,931万円



たくさんの活動を通じて交流しよう

5. 図書館管理運営事業

6,697万円 (生涯学習課)

多様化する生涯学習ニーズに応えるため、黒磯・西那須野・塩原図書館の管理運営を行います。

豊かな心と文化を育むまちづくり

【財源】 ふるさと基金繰入金 123万円
栃木県市町村振興協会交付金 1,000万円
市税などの一般財源など 5,574万円

【主な使いみち】

- ・ 図書購入費 1,818万円
- ・ 施設・図書管理システム管理委託費 1,036万円
- ・ 図書管理用コンピュータリース料 934万円

6. 博物館管理運営事業

4,443万円  (生涯学習課)

地域に根ざした歴史・民俗・美術・自然などの資料の展示などを行うため、那須野が原博物館、黒磯郷土館、日新の館、関谷郷土資料館の管理運営を行います。

【財源】 施設使用料(観覧料)など 352万円
市税などの一般財源 4,091万円

【主な使いみち】

- ・ 施設管理業務などの委託費 1,568万円
- ・ 消耗品、燃料、光熱水など 1,347万円
- ・ 学芸職員などの賃金 816万円

7. 博物館教育普及事業

1,462万円  (生涯学習課)

那須野が原の自然生態から美術作品まで、幅広い分野の芸術・自然科学などに触れる機会を広く提供するため、那須野が原博物館などにおいて、さまざまな展示会や体験教室などを開催します。

今年度は、特別展として「大恐竜展」を開催します。

【財源】 市税などの一般財源 1,462万円

【主な使いみち】

- ・ 展示ディスプレイなどの委託費 945万円
- ・ ポスター、チラシなどの印刷製本費 147万円
- ・ 子ども体験教室用消耗品など 100万円



たくさん本を借りてくださいね



那須野が原博物館



今年は「大恐竜展」を行います



西那須野学校給食共同調理場

◇学校教育の充実

8. 学校給食共同調理場管理運営事業

7億4,685万円  (教育総務課)

学校給食の円滑で効率的な運営のため、黒磯・共英・西那須野学校給食共同調理場の管理運営を行います。

【財源】 給食費など 5億6,950万円
市税などの一般財源 1億7,735万円

【主な使いみち】

- ・ 給食材料費 5億7,322万円
- ・ 調理配送・設備保守などの業務委託費 7,767万円
- ・ 施設燃料・光熱水費 4,846万円

9. 学校指導事務費

488万円  (学校教育課)

今年度から、新たに英語教育専門員を配置します。
また、小中一貫教育基本方針策定委員会を新たに設置します。

【財源】 市税などの一般財源 488万円

一部新規



新規



【主な使いみち】

- ・英語教育専門員賃金 232万円
- ・各種教育関連委員謝礼 223万円

10. 英語指導助手経費

4,436万円 (学校教育課)

生徒の英語コミュニケーション能力・国際感覚の育成のため、英語指導助手(A L T)10名(各中学校に1名)の配置を行います。

【財 源】 家賃負担金 65万円
市税などの一般財源 4,371万円

【主な使いみち】

- ・英語指導助手人件費 4,092万円



ワットユアネイム？

11. 教育相談費

2,859万円 (学校教育課)

学校に適応できない児童生徒を支援するため、適応指導教室ふれあい・あすなろ教室の運営を行います。また、児童生徒の悩み・相談対策として、心の教室相談員の配置などを行います。

【財 源】 市税などの一般財源 2,859万円

【主な使いみち】

- ・教育相談員報酬 1,392万円
- ・心の教室相談員などの謝礼 837万円
- ・パソコン、F A X、コピー機リース料 143万円



適応指導教室ふれあい

12. 宿泊体験館管理運営事業

3,286万円 (学校教育課)

不登校児童生徒の学校復帰を支援する施設として昨年4月に本格オープンした、宿泊体験館メープルの管理運営を行います。

【財源】 食材負担金 98万円
市税などの一般財源 3,188万円

【主な使いみち】

- ・館長、教育指導員、寮父母賃金 2,572万円
- ・消耗品、燃料、光熱水など 336万円
- ・協力員等謝礼 83万円



宿泊体験館メープル

13. 小・中学校管理運営事業

2億3,524万円 (教育総務課)

学校運営の充実のため、児童・生徒の生活・学習の場である学校(小学校25校、中学校10校)施設の適切な管理を行います。

【財源】 市税などの一般財源など 2億3,524万円

【主な使いみち】

- ・光熱水費 1億1,489万円
- ・管理用消耗品費 4,354万円
- ・設備管理業務などの委託費 2,868万円



小学校の授業の様子

14. 小・中学校管理備品整備事業

6,693万円  (教育総務課)

小・中学校の適正な管理運営のため、老朽化した児童・生徒用椅子などの買い替えやコピー機・印刷機リース、掃除機・ストーブなどの管理備品購入などのほか、教職員にパソコンの配備を行います。

今年度は、新たに教職員用コンピューターの管理システムを導入します。

【財源】 市税などの一般財源など 6,693万円


【主な使いみち】

- ・パソコン、FAX、印刷機、コピー機リース料 3,331万円
- ・カーテン、印刷機などの管理備品購入費 1,409万円
- ・児童生徒用机、椅子購入費 490万円



教職員用コンピューターを配備

15. 小・中学校耐震改修事業

1億1,992万円  (教育総務課)

児童・生徒の生活・学習の場であるとともに、災害時の避難場所でもある学校施設を安心・安全なものとするため、対震性が低い建物について耐震補強対策などを行います。

【財源】 借入金(合併特例債) 2,260万円

市税などの一般財源 9,732万円

【主な使いみち】

- ・仮設校舎(黒磯小学校、三島中学校)リース料 9,403万円
- ・稲村小学校教室棟A棟改築設計委託費 2,381万円
- ・塩原中学校管理教室棟耐力度調査委託費 208万円



黒磯小学校仮設校舎



三島中学校仮設校舎



仮設校舎の中の様子

16. 小・中学校教育推進費

650万円  (学校教育課)

より良い学校づくりのため、学校運営に地域住民の声を反映させる学校評議員を設置します。また、教師用教科書・指導書を購入します。

【財源】 市税などの一般財源 650万円

【主な使いみち】

- ・教師用教科書・指導書 314万円
- ・学校評議員報酬 336万円

17. 小・中学校市採用職員配置事業

2億1,203万円  (教育総務課)

きめ細かな指導を通して学力の向上を図るため、30人以上の学級や複式学級において担任のほかに市採用教師の配置を行います。また、学習障害(LD)や注意欠陥・多動性障害(ADHD)、肢体不自由児などの学級支援を行います。

【財源】 市税などの一般財源 2億1,203万円

【主な使いみち】

- ・市採用教師賃金 2億948万円

【市採用教師の配置体制】

○小学校

- ・学級支援教師：62名
(35人学級・複式学級支援、ADHD児支援、英語支援など)
- ・図書・生活支援員 25名

○中学校

- ・学級支援教師：23名
(不登校生徒対応など)
- ・生徒相談員：4名
- ・図書・生活支援員 10名

18. 小・中学校教材整備事業

1億9,449万円  (学校教育課)

情報化社会に対応した教育環境を実現するため、教育用パソコン設置するほか、新学習指導要領実施のための消耗品や備品購入を行います。

【財 源】 国の補助 436万円
市税などの一般財源 1億9,013万円

【主な使いみち】

- ・教育用パソコンリース料 8,814万円
- ・教材備品、図書購入費 5,079万円
- ・教材消耗品費 4,681万円

19. 小・中学校教育指導事業

1,382万円  (学校教育課)

市独自の学習教材ステップアップドリルを活用し、基礎学力の向上を図るほか、学力検査などを行います。

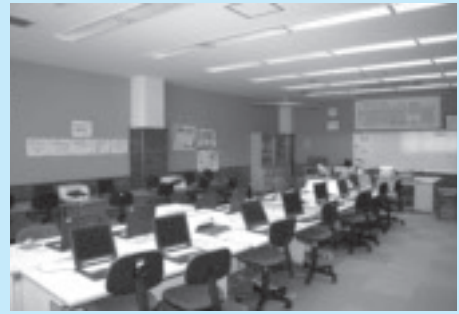
また、不登校児童・生徒の減少を図るため、学校生活と友達づくりのためのアンケート(QUテスト)を拡充します。

【財 源】 市税などの一般財源 1,382万円

【主な使いみち】

- ・学力検査・コンピューター診断 503万円
- ・QUテスト・コンピューター診断 425万円
- ・学習ステップアップドリル印刷 234万円

レベルアップ



コンピュータールーム



ステップアップドリル

20. 小・中学校保健費

8,816万円  (学校教育課)

学校医・学校薬剤師を配置するほか、各種健康診断により児童・生徒及び教職員の健康状態を把握し、助言を行うとともに予防管理を行います。

【財 源】 国の補助 5万円、県の補助 62万円
災害共済掛金保護者負担金 486万円
市税などの一般財源 8,263万円

【主な使いみち】

- ・学校医、学校薬剤師などの報酬 5,143万円
- ・各種健康診断などの委託費 2,220万円
- ・日本スポーツ振興センター災害共済掛金 1,043万円

21. 小・中学校活動支援事業

3,689万円  (学校教育課)

豊かでたくましいところを養うため、臨海自然教室事業への支援を行うほか、社会科見学・宿泊学習への支援を行います。また、スポーツ活動、文化活動などの各種大会に参加する経費、運動会や体育祭の経費及び総合的な学習や学校活性化のための事業支援を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 3,689万円

【主な使いみち】

- ・各種活動支援補助金 3,057万円
- ・臨海自然教室などのバス借上料 632万円



運動会の様子

22. 中学生海外派遣研修事業

1,071万円  (学校教育課)

国際社会に貢献する人材の育成や国際交流、異文化交流を通じた相互理解・国際理解を図るため、中学2年生約39

豊かな心と文化を育むまちづくり

名について9日間にわたる海外(オーストリア)派遣を行います。

また、オーストリアから38名の生徒をホームステイにより受け入れ、交流を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 1,071万円

【主な使いみち】

・中学生海外交流事業実行委員会交付金 1,071万円



海外の生徒たちとの交流

23. 幼稚園就園奨励費

1億4,020万円 ➡ (子ども課)

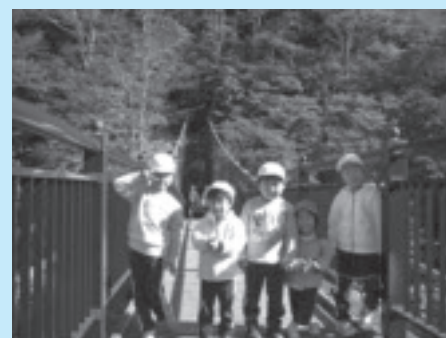
幼児教育の充実とともに、子育て世代を経済的に支援するため、幼稚園の保育料の補助(軽減)を行います。

【財 源】 国の補助 3,678万円

市税などの一般財源 1億342万円

【主な使いみち】

・幼稚園就園奨励費補助金 1億4,000万円



吊橋までお散歩にきています

24. わんぱく保育事業

5,000万円 ➡ (子ども課)

幼児教育の充実とともに、子育て世代を経済的に支援するため、幼稚園の保育料を補助(軽減)するほか、特別支援児が在園する園に対して経費の一部を補助する特別支援サポート事業などを行います。

【財 源】 県の補助 300万円

市税などの一般財源 4,700万円

【主な使いみち】

・わんぱく保育支援事業補助金 5,000万円

◇芸術・文化活動の振興

25. 開こん記念祭開催事業

415万円 ➡ (西那須野支所総務税務課)

那須疏水の開削起工式が行われた4月15日を記念するとともに、郷土の歴史と先人の苦勞、水の大切さなどを伝える開こん記念祭を開催します。

【財 源】 市税などの一般財源 415万円

【主な使いみち】

・開こん記念祭実行委員会交付金 415万円



開こん記念祭の様子

26. 文化振興事業

1,727万円 ➡ (生涯学習課)

地域文化活動の振興と文化活動団体の育成を支援するため、那須野の大地公演補助を行うほか、郷土芸能活動補助を行います。また、芸術鑑賞事業として、中学生オペラ鑑賞教室を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 1,727万円

【主な使いみち】

・各種文化振興事業補助交付金 1,122万円

・小学校演劇公演委託費 236万円

・中学校オペラ鑑賞教室バス借上料 131万円



オペラ「那須野巻狩り」

27. 青木邸維持管理事業

756万円  (生涯学習課)

青木邸(旧青木家那須別邸)の管理運営を行います。

【財 源】 県の補助 438万円
市税などの一般財源 318万円

【主な使いみち】

- ・施設維持管理業務委託費 409万円
- ・窓口案内員賃金 347万円



青木邸 (旧青木家那須別邸)

28. 文化財保護事業

893万円  (生涯学習課)

文化財の調査・研究をするとともに保存・活用を行います。

継続して、民俗芸能DVD記録作成を行うほか、国指定文化財深鉢形土器の修復などを行います。

今年度は、新たに市指定文化財の嶽山箒根神社奥の院修復補助を行います。

【財 源】 国の補助 158万円、県の補助 138万円
市税などの一般財源 597万円

【主な使いみち】

- ・国指定文化財深鉢形土器修復委託費 316万円
- ・文化財嶽山箒根神社奥の院修復補助金 216万円
- ・民俗芸能DVD記録作成委託費 170万円



木綿畑新田の太々神楽

29. 黒磯文化会館管理運営事業

7,804万円  (生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、黒磯文化会館の管理運営を行います。(指定管理者委託)

また、黒磯文化会館による自主事業補助を行います。

【財 源】 施設使用料など 590万円
市税などの一般財源 7,214万円

【主な使いみち】

- ・管理運営業務委託費 6,732万円
- ・自主事業補助金 1,000万円



黒磯文化会館

30. 三島ホール管理運営事業

632万円  (生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、三島ホールの管理運営を行います。

【財 源】 施設使用料 180万円
市税などの一般財源 452万円

【主な使いみち】

- ・管理運行・設備保守・清掃業務委託費 581万円



三島ホール

31. ハーモニーホール管理運営事業

1億4,289万円  (生涯学習課)

芸術・文化活動振興のため、大田原市とともに那須野が原ハーモニーホールの管理運営を行います。また、那須野が原ハーモニーホールによる自主事業補助を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 1億4,289万円
【主な使いみち】



那須野が原ハーモニーホール

豊かな心と文化を育むまちづくり

- ・管理運営負担金 1億233万円
- ・自主事業負担金 2,500万円
- ・施設修繕費負担金 1,545万円

◇生涯スポーツの振興

32. スポーツ振興事業

1,767万円  (スポーツ振興課)

市民ひとり1スポーツを推進し、生涯スポーツの振興を図るため、体育指導委員を配置したり、全国大会等に出場する市民に対し市長から激励費を贈呈します。また、関東学生トライアスロン選手権や駅伝競走大会などの各種大会の支援・開催や体育団体の活動支援などを行います。

【財 源】市税などの一般財源 1,767万円

【主な使いみち】

- ・スポーツ振興審議会、体育指導委員報酬 571万円
- ・全国大会等出場激励費 225万円
- ・関東学生トライアスロン選手権大会補助金 150万円



トライアスロンの様子

33. 那須塩原ハーフマラソン開催事業

650万円  (スポーツ振興課)

大会を通し市民の体力づくりとともに全市的なイベントによる市民の一体感の醸成及び、市内外の参加者に対して本市のPR等を行います。

【財 源】市税などの一般財源 650万円

【主な使いみち】


- ・実行委員会補助金 650万円



那須塩原ハーフマラソンを開催します

34. 全国スポーツレクリエーション祭 市実行委員会補助金

新規

150万円  (スポーツ振興課)

平成23年度の全国スポーツレクリエーション祭女子ソフトボール競技の会場となるため、実行委員会を設置し、大会準備を行います。

【財 源】市税などの一般財源 150万円

【主な使いみち】

- ・実行委員会補助金 150万円



那珂川河畔公園プールがリニューアルオープンします

35. 体育施設管理運営費

一部新規

2億2,809万円  (スポーツ振興課)

市民の体力づくりや生涯スポーツ活動支援のため、体育施設の管理運営を行います。(指定管理者委託など)

今年度は、那珂川河畔公園プールがリニューアルオープンするため、プール備品・用具の購入などを行います。

【財 源】施設使用料など 3,464万円

市税などの一般財源 1億9,345万円

【主な使いみち】

- ・くろいそ運動場管理運営事業 4,397万円
- ・那珂川河畔運動公園管理運営事業 1,312万円
- ・青木サッカー場管理運営事業 1,238万円
- ・にしなすの運動公園管理運営事業 2,847万円



にしなすの運動公園

- ・にしなすの運動公園体育館管理運営事業 1,870万円
- ・にしなすの運動公園プール管理運営事業 3,576万円
- ・三島体育センター管理運営事業 2,630万円
- ・塩原運動公園管理運営事業 883万円
- ・関谷南公園管理運営事業 983万円
- ・塩原B & G海洋センター管理運営事業 2,429万円

36. 青木サッカー場整備事業

1億1,920万円  (スポーツ振興課)

スポーツ振興策の一環として、サッカー大会会場及び練習場を確保するため、サッカーグラウンド整備を行います。

【財源】 スポーツ振興くじ(toto)助成金 4,800万円
借入金(合併特例債) 6,760万円
市税などの一般財源 360万円

【主な使いみち】

- ・サッカーグラウンド整備費 1億1,920万円



青木サッカー場

37. 学校開放事業

746万円  (スポーツ振興課)

地域スポーツ活動振興のため、学校体育施設を広く市民に開放しています。

【財源】 施設使用料など 57万円
市税などの一般財源 689万円

【主な使いみち】

- ・学校開放管理指導員謝礼 629万円
- ・学校開放施設管理委託費 79万円

◇青少年の健全育成

38. 青少年センター運営費

1,219万円  (生涯学習課)

青少年を取り巻く有害環境改善や青少年の非行防止を図るため、少年指導相談員による指導相談を行うほか、少年指導員による巡回指導を行います。

【財源】 市税などの一般財源 1,219万円


【主な使いみち】

- ・少年指導相談員、巡回指導報酬 1,072万円
- ・子どもを守る活動市民大会講師謝礼 30万円



少年指導員会総会の様子

39. 青少年健全育成事業

675万円  (生涯学習課)

青少年の健全育成のため、洋上北海道学習や成人式、新座市との青少年交流事業などを行います。

【財源】 市税などの一般財源 675万円

【主な使いみち】

- ・洋上北海道学習負担金 390万円
- ・成人式参加者記念品 108万円
- ・ちびっこふるさと探検隊(姉妹都市交流) 34万円



成人式時の新成人によるパフォーマンス

VII 創意と協働によるまちづくり

◇効率的・効果的な行財政運営の推進

1. 人事研修事務推進費

444万円 ➡ (総務課)

職員の接客サービスや経営能力の向上などを図るため、各種研修会への参加を行います。また、職員の意識改革による質の高い市役所の運営を図るため、人事評価に取組みます。

【財源】市税などの一般財源 444万円

【主な使いみち】

- ・人事評価制度研修などの委託費 110万円
- ・栃木県市町村職員研修協議会負担金など 97万円
- ・採用試験委託費 54万円

2. 総合計画(後期基本計画)策定事業

294万円 ➡ (企画情報課)

今年度は、新たにまちづくりの指針となる総合計画(後期基本計画)の策定を行います。

【財源】市税などの一般財源 294万円

【主な使いみち】

- ・市民アンケート委託費 250万円
- ・総合計画審議会委員報酬 44万円

新規



3. 行政評価システム推進事業

93万円 ➡ (企画情報課)

行財政改革を推し進めるとともに市民目線の市役所を実現することを目的に、市の行う事業を評価・改善するための行政評価システム研修を行います。

【財源】市税などの一般財源 93万円

【主な使いみち】

- ・行政評価システムフォローアップ業務委託費 93万円

4. 市税滞納対策事業

265万円 ➡ (収税課)

都内在住の収税嘱託員を配置し、首都圏に住む納税者の滞納対策を充実します。

【財源】市税などの一般財源 265万円

【主な使いみち】

- ・首都圏収税嘱託員報酬など 265万円

5. 庁舎管理費

1億2,516万円 ➡ (財政課ほか)

黒磯庁舎、西那須野庁舎、塩原庁舎、箒根出張所の施設・設備維持管理にかかる経費です。

【財源】庁舎使用料など 651万円

市税などの一般財源 1億1,865万円

【主な使いみち】

- ・庁舎管理・整備保守などの委託費 6,211万円



第1次那須塩原市総合計画



黒磯庁舎



西那須野庁舎



塩原庁舎

- ・燃料・光熱水費 3,884万円
- ・電話料 1,163万円

6. 旅券発行事業

118万円  (市民課)

新規



今年の10月から、一般旅券(パスポート)の発給申請の受付と交付の手続きは、市役所の窓口で行うことになります。(※平日のみとなります。)

【財 源】 県の補助 118万円

【主な使いみち】

- ・パスポート事務用システム機器 58万円
- ・パスポート窓口用備品 40万円
- ・事務費 15万円

7. 国勢調査費

4,441万円  (市民協働推進課)

新規



今年度は、5年に1度実施される国勢調査を行います。市民のみなさまのご理解をお願いいたします。

【財 源】 県の補助 4,440万円

【主な使いみち】

- ・調査員・指導員報酬 3,616万円
- ・事務補助員賃金 540万円
- ・調査用消耗品 100万円

◇市民との協働による地域づくり

8. 自治振興費

3,761万円  (市民協働推進課)

広報なすしおばらの配付をはじめ行政情報のお知らせなど、地域の行政連絡活動の中心となる行政連絡員活動を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 3,761万円

【主な使いみち】

- ・行政連絡員報酬 3,761万円

9. 自治振興費補助事業

1,210万円  (市民協働推進課)

地域振興を支援するため、自治会などによる交流イベント事業や会の運営費補助を行います。補助は、戸数割補助(一戸あたり300円)と交流イベント補助(一団体あたり1万円)の合計額を上限として行います。

【財 源】 市税などの一般財源 1,210万円

【主な使いみち】

- ・自治振興費補助金 1,210万円

10. 車座談議推進事業

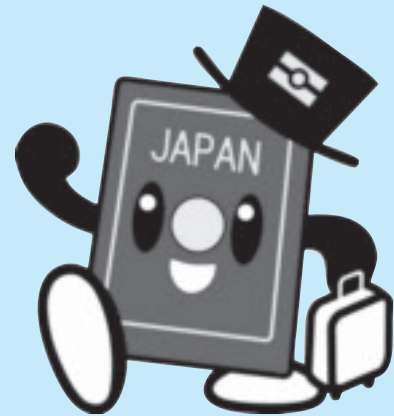
1,454万円  (市民協働推進課)

一部新規



市民と行政の協働による地域づくり・まちづくりを進めるため、車座談議を行うとともに、地域づくりのパートナーとして地域担当職員(6名)を各地区に配置します。

また、運営交付金として一地区当たり20万円を上限に



「ほく、パスくんです。よろしくね。」



「みなさん、よろしくおねがいします。」



みんなの力で まちづくり

創意と協働によるまちづくり

支援を行うほか、車座談議で提案された地域づくりの具体策に対しては、地域事業交付金を交付し、支援を行います。

今年度は、まちづくり講演会を行います。

【財 源】 合併振興基金繰入金 1,454万円

【主な使いみち】

- ・地域事業交付金 1,000万円
- ・地域運営交付金 300万円
- ・まちづくり講演会 154万円

11. 地域活動推進事業

71万円 (市民協働推進課)

協働のまちづくり指針を策定するため、協働のまちづくり会議を設置開催します。

【財 源】 市税などの一般財源 71万円

【主な使いみち】

- ・協働のまちづくり会議委員謝礼 70万円

新規



◇地域情報化の推進

12. 基幹系・情報系システム管理費

2億2,796万円 (企画情報課)

税務情報や戸籍・住民情報及び事務全般に使用するコンピュータ設備(基幹系システム)の管理や小・中学校などの公共施設を結ぶ専用回線の管理のほか、インターネット、公共施設予約システム、議会中継システムなど(情報系システム)の管理を行います。

【財 源】 市税などの一般財源 2億2,796万円

【主な使いみち】

- ・情報系システム管理費 1億5,472万円
- ・基幹系システム管理費 7,324万円

13. 地域情報化推進費

1億4,091万円 (企画情報課)

テレビの地上デジタル放送化に伴って発生が予想される難視聴地域における、共聴施設の整備事業費補助を行います。

【財 源】 国の補助 1億3,694万円

県の補助 181万円

市税などの一般財源 216万円

【主な使いみち】

- ・地上デジタル放送共聴施設整備補助金 1億4,057万円

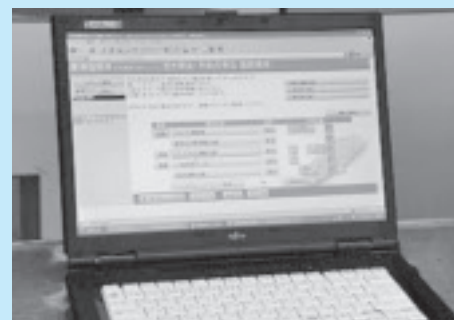
新規



みんなの力でまちをきれいに



証明書自動交付機



公共施設予約システム

パソコン・携帯電話から利用可能です



共聴施設の整備を支援します

◇財政の中期的な見通し(一般会計・当初予算)



平成22年度当初予算額を基礎とした場合の今後の予算額の見通しです。

◇歳入

(単位：億円)

区 分	平成22 年度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
			伸び率		伸び率		伸び率		伸び率
税金収入 (=市税)	174.1	174.1	0.0	174.1	0.0	174.1	0.0	174.1	0.0
地方交付税	50.5	54.5	7.9	53.0	△2.8	53.0	0.0	53.0	0.0
地方譲与税、交付金等	20.3	20.3	0.0	20.7	2.0	20.7	0.0	20.7	0.0
分担金及び負担金	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0
使用料及び手数料	9.4	9.4	0.0	9.4	0.0	9.4	0.0	9.4	0.0
国、県からの補助 (=国・県支出金)	68.2	71.7	5.1	74.3	3.6	75.9	2.2	77.4	2.0
貯金取崩し (=繰入金)	2.8	4.6	64.3	4.7	2.2	1.6	△66.0	2.8	75.0
財産収入、寄附金	0.9	0.9	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0
前年度繰越金	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0	5.0	0.0
借入 (=市債)	27.9	32.0	14.7	38.6	20.6	38.4	△0.5	38.5	0.3
その他の収入 (=諸収入)	19.6	19.1	△2.6	23.5	23.0	19.1	△18.7	19.1	0.0
歳入合計	383.8	396.6	3.3	409.2	3.2	403.2	△1.5	406.0	0.7

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

◇歳出

(単位：億円)

区 分	平成22 年度	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		
			伸び率		伸び率		伸び率		伸び率	
義務的経費	職員給料等 (=人件費)	71.2	70.6	△0.8	70.6	0.0	70.6	0.0	70.6	0.0
	借入金返済 (=公債費)	53.6	58.3	8.8	57.7	△1.0	57.1	△1.0	57.6	0.9
	社会保障費 (=扶助費)	69.1	71.2	3.0	73.3	3.0	75.5	3.0	77.8	3.0
投資経費	建設工事関連経費 (=普通建設事業費)	35.3	41.4	17.3	52.5	26.8	44.9	△14.5	44.9	0.0
その他の経費	公共施設修繕費 (=維持補修費)	3.9	3.9	0.0	3.9	0.0	3.9	0.0	3.9	0.0
	事務・運営経費 (=物件費)	58.6	58.6	0.0	58.6	0.0	58.6	0.0	58.6	0.0
	特別会計支援費 (=繰出金)	32.8	33.4	1.8	33.4	0.0	33.4	0.0	33.4	0.0
	組合等支援費、補助金 (=補助費等)	45.5	45.5	0.0	45.5	0.0	45.5	0.0	45.5	0.0
	融資援助金 (=貸付金)	11.5	11.5	0.0	11.5	0.0	11.5	0.0	11.5	0.0
	貯金積立て (=積立金)	1.7	1.7	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0
その他 (=出資金、予備費)	0.5	0.5	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	
歳出合計	383.8	396.6	3.3	409.2	3.2	403.2	△1.5	406.0	0.7	

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。



那須塩原市総務部財政課

〒325-8501 那須塩原市共墾社108-2

電話 0287-62-7118



この印刷物(は環境にやさしく)をモットーに「大豆インキ」
「古紙配合率70%以上の再生紙」を使用しております。